



The service club to the YMCA

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ  
〒 662-0977 西宮市神楽町  
5-23  
西宮 YMCA 内  
Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2023年3月会報 第411号

## 主 題 ・ 標 語

国際会長(IP) Ulik Lauridsen (デンマーク)

主 題 「輝かそう、あなたの光を」 'Let your Light Shine'

スローガン 「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」

Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation

アジア太平洋地域会長(AP) Shen Chi-Ming (台湾)

主 題 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」 Elegantly Change with New Era

スローガン 「今すぐ実行を」 Doing It Right Now

西日本区理事(RD) 田上正(熊本むさし)

主 題 「原点を知り将来に生かす」 Know the origin and utilize it in the future!

スローガン 「立ち上がれワイズモットーと共に！」 Stand up Y's Men with our Motto!

六甲部長 若林成幸(宝塚)

主 題 困難な時にこそYMCAと共に進もう

宝塚クラブ会長 小林康男

主 題 みんなでつなごう心の輪 笑顔で健康 笑顔で幸福

今月のテーマ CS Menettes

CS 献金100%達成と資金を有効活用した地域社会貢献に努めます。

地域奉仕・環境事業主任 伊藤文訓(長浜クラブ)

例会へメネットも積極的に参加しましょう。メネット間の交流  
推進、茶話会や旅行を計画して懇親をふかめましょう。

メネット委員会委員長 吉本典子(熊本ジェーンズクラブ)

2022年3月例会(ハイブリッド)

日 時 : 2023年3月8日(水)18:30

場 所 : 宝塚西公民館

会 費 : 1500円

ドライバー 若林成幸 武田寿子

開会点鐘 小林康男会長

ワイズソング 全員

聖書朗読・祈祷 若林成幸

ゲスト・ビジター紹介 会 長

会 食

お 話

宝塚教会員 福井 稔 氏

私と「宝塚宗教者・市民 平和会議」との関わり

各委員会報告

YMCA報告

誕生日のお祝い 会 長

ニコニコファンド

閉会点鐘 小林康男会長

2022~2023 役員	会長	小林康男
	副会長	郡家 学
3月 誕生日	書記	福田宏子
	会計	郡家 学
	会計監査	吉田 明 加藤光信
	担当主事	橋本 唯
	メネット連絡	小林貴美子
	直前会長	福田宏子
	3月 誕生日	福田素子(2)
2 月 実 績	加藤光信(12)	郡家 学(20)
	例会出席者数	14名(Zoom0名)
	在籍会員数	20名
	出席会員数	9名(Zoom0名)
	出席率	45%
	メイクアップ(内数)	0名
	メネット・コメント・孫メット	1名(Zoom0名)
	ゲスト・ビジター	4名(Zoom0名)
	例会充足率	70%
	アソシエイト会員	0名(Zoom0名)
ここにこBOX	6,310円	
累 計	52,910円	
ファンド(豚 肉,他)	0円	
累 計	22,991円	
(真菰茶)	64,500円	
累 計	144,990円	
ファンド合計	167,981円	

## 聖句

「ケンクレアイの教会の奉仕者でもあるわたしたちの姉妹フェベを紹介します。どうか、聖なる者にふさわしく、また、主に結ばれている者らしく彼女を迎え入れ、あなたがたの助けを必要とするなら、どんなことでも助けてあげてください。彼女は多くの人々の援助者、特にわたしの援助者です。」

(ローマの信徒への手紙 16:1-2)

## 随想

このパウロの手紙には、フェベという名前の女性が出てきます。ケンクレアイというコリント近郊の港町の教会で「奉仕者」だったと紹介されています。教会の奉仕者の女性という、何らかの奉仕活動のお手伝いをしているボランティア女性の一人のように思われるかも知れません。

ところがこの「奉仕者」というのは、後には「監督(司教)」や「長老」と同じ様な教会における役職名になるような立場でした。ギリシャ語では「ディアコノス」といい、「執事」と訳されたりもしますが、病人・怪我人の看護や貧者・困窮者の世話などディアコニア(奉仕)といわれる活動を専門とする役職だったのです。

看護の歴史の本を見ますと、このディアコノスこそが、看護師など「看護職」とよばれる職業のルーツとされています。それまで家族か召使の家内労働の一つだった看護を「職務」として行う人々が、ここで歴史上はじめて登場したからだそうです。

ディアコノスは今日で言えば、看護師や保健師、社会福祉士やケアマネージャーのようなあらゆる福祉的支援活動を統合する指導的役割を果たしていましたので、これらの仕事の共通のルーツともいうことができるでしょう。

現代看護職の直接のルーツは言うまでもなくナイチンゲールなのですが、その彼女が看護を学んだのが、ドイツのカイゼルスヴェルト学園というところでした。これはフリートナーという牧師が古代のディアコノスのように専門的に奉仕する働き手(ディアコニッセ)を養成しようと設立したものでした。

ナイチンゲールは二度ここを訪れて看護を学んだ後、本国イギリスで近代看護を確立していくこととなります。そしてそれが世界に広がり日本にも至ったのですから、わたしたちが日々世話になっている看護師さんなど看護職のルーツはやはり、このフェベさんのようなディアコノスまではるかに溯ることができることとなります。

教会が人類の福祉に果たしてきた貢献は、決して小さなものではなかったことの一例と言えるでしょう。

金田俊郎

## 東西交流会 2 月例会報告

### ☆東西日本区交流会に参加して

このコロナ禍のなか、どれだけの参加者があるのか不安でしたが、433名もの参加者があり、活気ある素晴らしい交流会となりました。



今回は初めての試みとして、奉仕活動団体フォーラムが、交流会の開会前に行われました。

ワイズメンズクラブ、ライオンズクラブ、ロータリークラブ、キワニスの4団体がそれぞれの世界的な位置付け、活動状況や問題点を発表しあい、今まで知らなかった、他の団体のことを知ることができ、大変勉強になりました。今後は各地域で他の団体と協力、協働できればと思います。懇親会では、富士五湖クラブの方々と一緒にさせていただきましたが、皆様積極的な方ばかりで、大いに刺激を受けました。

2日目は、「Y's Song Fest」に参加、高丸ホットシスターズの楽しいおしゃべりとフルート・ピアノの伴奏での素敵な歌や Backwoods Mountaineers のカントリーミュージックを楽しみました。また、新しいワイズソングを3曲紹介していただきました。

閉会後は、DBCクラブとの交流会に参加、鹿児島クラブ、東京町田コスモスクラブ、東京町田スマイリングクラブの方々と一緒に交流ができ、充実した2日間でした。

小林康男

### ☆奉仕活動団体フォーラム

交流大会の開催前のプレイベントとして開催されたフォーラム。国際奉仕団体として活躍している四団体(ロータリー、ライオンズ、キワニス、ワイズメンズ)。いずれもが発祥地はアメリカ。ファシリテーターの戸所ワイズのもと各四団体からそれぞれのモットー、活動状況などの説明があった。同じように地域で奉仕団体として活躍しているが、それぞれ名前は知っていても実際の活動内容などはほとんど知らない状況。お互いの団体の活動を理解するきっかけがこのフォーラムによって与えられたと各団体からのメッセージ。お互いに地域での活動を理解し合い共同でできることや、各団体の例会にも出席しあって奉仕の精神をより高めあい地域で活動の輪を広げることも考えられるのではと確認しあっていたフォーラムであった。おもしろい宝塚ワイズは5月21日に開催予定の35周年事業に今回はロータリークラブ、ライオンズクラブも後援をいただき早速に今回のフォーラムが活かされる形へと繋がって行った実績となる。



多胡葉子

### ☆令和 5 年(2023)東西交流会に参加して

久々の東西交流会が 2 月 4,5 日の二日間、ANA クラウンプラザホテル神戸に於いて開催され、約 430 名の Y'S MEN が東西より、参集した。日本区が東西に分かれる以前は、北は北海道、南は鹿児島等寄り集結し、お互いに拝顔できたのが、懐かしく思い出される。

国際大会等になると、日本中の方々との出会いの場が多くなり、IBC, DBC 等の締結を経験する機会が増すのは喜びであった。中でも、YMCA 創立 150 周年記念式典が 1994 年、YMCA 誕生の地、イギリス、ウエストミンスター寺院で挙行され、参列する機会が与えられたことは、感謝であり、一生の思い出の一つである。

今回の交流会で他奉仕団体、ロータリー、ライオンズ、キワニス等の方々と「奉仕の在り方、これからの活動方針」等の話し合いは、大いに参考になった。テーブル席もあえて、他クラブの方々と同席になるよう工夫されたのも、新しい試みであり、嬉しい出会いもあった。

交流会直後、我クラブの DBC である鹿児島、東京町田コスモスクラブ等の昼食会で同席した方々との出会い新発見と同時に、今後の活動の起爆剤になるのでは？という確信を得た。

福田宏子

### ☆第 3 回東西交流会に参加して、

久しぶりに対面での交流を思う存分楽しむことができました。また用意されたプログラムも時間どおりに進行され、コロナ禍でも様々な支援やプログラムが進められていることにワイズの働きの大切さを感じました。交流会でのフラや音楽に多くの方々がはじけるような笑顔で参加しているのが印象的でした。35 周年を迎える宝塚クラブの記念事業のアピールもでき、次はクラブ全員で成功させたいものです。

武田寿子



### ☆第 3 回東西交流会マーシャル報告

2019 年 7 月、仙台で開催されたアジア太平洋地域大会でのマーシャル担当以来 4 年目のお役目でした。



マーシャルは初対面の人にも垣根がなく話しかけられ直ぐに知り合いになれる大会参加の大きなボーナスです。

今回は 5 年前に六甲部が西日本区大会ホストになり大成功を収めた「けんけんで行ける」新神戸のホテル。宴会場周辺はほぼ把握済み、実に動きやすい 2 日間でした。過去に横浜国際大会、京都アジア大会、

仙台アジア太平洋大会でのマーシャル業務では参加数が多かったためプログラムに充分参加出来ない事もありましたが、今回は以前より余裕があつて楽しめたのは嬉しい面です。

急遽、ぶら神戸の「旧居留地コース」に参加する事になり、子供の頃から何度も歩いていた京町、海岸通りの歴史に改めて目が行きました。

2 班の内私の班は、東京、姫路、熊本のワイズもいて、雲一つない最高のお天気のもと「ぶら」歩きしながら楽しい東西交流の 2 時間でした。



石田由美子

### ☆東西日本区交流会に参加して

私はワイズメンズクラブの大きな大会に初めて参加して、いろいろなタレントを持った人達が各クラブにおり、それぞれの場で活躍なさっているのに先ず驚きました。

2 日目は YMCA のチャペルの「Y's Song Fest」に参加しましたが、高丸ホットシスターズのフルート・ピアノ演奏、歌が素晴らしかったです。Backwoods Mountaineers のカントリー音楽も楽しめました。

その日の昼食は宝塚クラブの 10 名と鹿児島クラブ 1 名、東京町田コスモスクラブ 2 名、東京町田スマイリングクラブ 2 名の計 15 名で中華料理を頂きながら交流しました。食事の後の自己紹介もいろいろな人のことを知ることができ良かったです。

小林貴美子



### 3クラブ合同 DBC 交流会の報告

去る 2 月 4~5 日に行われた東西交流会の直後まだその余韻の残る午後 1 時半から近く中華料理店で我がクラブが DBC を組む東京町田コスモスクラブ、鹿児島クラブとのトライアングル交流食事会を持った。

東京町田コスモスクラブからは松香光夫会長と権藤徳彦ワイズ、その子クラブ、東京スマイリングクラブの為我井輝忠会長と城田教寛ワイズ、鹿児島クラブの中堀清哲メン、宝塚クラブから小林会長夫妻合わせて 10 名の参加であった。

美味しい料理も次々出てくる中、中々このような機会が持てなかった事もあり、2 つのテーブルでの話も盛り上がった。その後の自己紹介もゆっくり時間もさけて和やかで有意義な時間となった。我がクラブ花組からバレンタインチョコが男性組に配られ幸せムードも。再会を約束しつつお開きになったが、いつどんな時でもワイズメンズの集まる所には肩の張らない心底楽しい時が流れワクワクする。私も新しい力をもらった。

青柳美知子



### ☆東西日本区交流会に初めて参加させて頂いて！

初めて、国内ワイズメンズの集まり、429名の力強い面々の中に+1名として参加させて頂きました。

交流会の意味は、繋がり・情報・結束・笑顔・活力・・・等々感じながら、何か解らない流れのまま終えた感があります。が、ソースは頂きました。皆様に感謝！

郡家 学

## ☆物品販売のブースを確保して



宝塚ワイズのファンド事業の「真菰茶」を販売した。  
販売ブースは今回は小規模。6クラブの出店だった。  
真菰茶は大26袋小26袋のみの販売で完売はできなかったのは残念だったが、少しずつ  
クラブのファンドとしての名を知られていくことにつながればと思う。

多胡葉子

## 2月第2例会報告

日時:2023年2月15日(水)15:15~17:15

場所:宝塚西公民館

出席者:石田、郡家、小林、武田、多胡、若林

### 議題

#### 1. 例会の運営

1. 3月例会 3月8日(水)18:30~ 宝塚西公民館

宝塚市宗教者・市民 平和会議より 福井稔氏(宝塚教会)

2. 4月例会 4月12日(水) 候補 能楽 上田宜照氏

3. 35周年記念例会 5月21日(日) ソリオホール 14:00~

「子供たちの平和な未来を考える」(仮題)

[準備]各種団体への後援の依頼、広告協賛依頼、チラシの作成および配布、チケット作成、プログラム作成、予算等経過報告があった。

今後は役割分担等を決めて、進めていく。

#### 2. 各事業報告

##### 1. 西日本区・六甲部:

- ・西日本区大会 6月11日(土)・12日(日) 熊本市 個人で申し込むこと
- ・100周年記念植樹祭 2月23日 10:30~ 神戸市東遊園地芝生広場  
若林、多胡、小林3名出席 CS 清掃活動は4月以降に延期

##### 2. Yサ・ユース:

- ・スピーチコンテスト 3月8日(水)若林出席
- ・YMCA セミナー 3月11日(土)

### 3. 国際・交流

- ・神戸西クラブ公開講演会 2月25日(土)15:00～ 神戸YMCA 若林、多胡
- ・神戸ポートクラブ チャリティーコンサート 4月22日(土)14:00～  
神戸聖愛教会 チケット10枚(協力金1口 1,000円) 希望者は小林まで残3枚

### 4. 地域奉仕・環境

- ・国際交流協会懇話会 3月4日(土)14:00～ 小林出席
- ・国際交流協会 NGO 展 3月11日(土)・12日(日) 10日(金)準備  
当番表は別紙で参加者調整すること
- ・はんしん自立の家 希望の凧およびピアノコンサート 3月4日(土)13:30～  
凧の絵付けは、当日午前中に、はんしん自立の家で行う(多胡)

### 5. 会計報告

- ・中間決算(ほぼ順調) 会費未納者には督促状を送る(郡家)  
後期予定で西日本区事業献金は100%達成とする。

### 3. ブリテン(長尾):

3月例会 ドライバー 若林、武田 聖書・祈祷 若林

### 4. その他

- ・アソシエイト会員喜多様より献金があり感謝。

アソシエイト会員はYMCAの維持会費のみで、会費は特に徴収しないが、協力献金を依頼する。

## ゲストスピーカープロフィール

福田 稔 氏

テーマ

私と「宝塚宗教者・市民 平和会議」との関わり

プロフィール

1942年4月12日 大阪市住吉区に誕生

1966年3月 関西学院大学理学部卒業

1969年3月 静岡大学精密工学工学研究科修士課程修了

2002年4月 フジテック(株)定年退職

2008年9月～現在 「宝塚宗教者・市民 平和会議」事務局

2009年9月～2021年10月 「中川ともこと歩む会」事務局長

2021年4月～現在 山崎晴恵後援会 監査委員



## 宝塚クラブ35周年事業(略称 TP35)の概容について

2月8日第2例会において了承いただいた周年記念事業の実施内容を報告します。皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 1. 宝塚市及び諸団体の後援を得る

主催は宝塚クラブ・神戸 YMCA とし、宝塚市の教育・文化・福祉・国際に関係する財団及び協会、広島 YMCA・ワイズメンズクラブ西日本区・同六甲部、エフエム宝塚、宝塚市宗教者・市民 平和会議、関西学院同窓会宝塚支部、ロータリークラブ、ライオンズクラブなど宝塚市内のあらゆる団体・協会の後援(名義使用を含む。)の承認を得ることができた。

### 2. 宣伝・集客チラシ 3,000 枚を配布

- ① チラシは、各団体、小・中学校・高等学校のほかダンススクール・たからん祭りに配布し、子ども招待席(100名予定、相当高い目標)の集客に生かします。
- ② ワイズ関係は、西日本区役員会・次期会長研修会・六甲部及び友好クラブに配布。
- ③ クラブ会員の分担で阪神間の教会、公民館・音楽会に持ち込み、市掲示板も利用。

### 3. チケット販売目標 280 枚(入場料 大人 1500 円、高校生以下は招待)

- ① 会員・アソシエイト一人当たり 5 枚 計 120 枚
- ② 六甲部各クラブ 10 枚(計 60 枚)、神戸 YMCA 30 枚、西日本区クラブ 20 枚、平和市民会議・その他 30 枚 計 140 枚
- ③ 一般販売(ソリオホール窓口販売) 20 枚 総計 280 枚
- ④ 高校生以下には無料招待券を発行。

### 4. プログラムにクラブ略史を挿入

プログラムは 12p 構成とし、主催者及び宝塚市関係者の挨拶、出演者プロフィール、「I PRAY」作者の願い、挿入歌歌詞などに加え、宝塚クラブ 35 年の略史・エポックメイキングな出来事(クラブ創設・バザー等・地震被災者支援・コロナ対応・現在の地域活動など)を掲載の予定。

### 5. 収支計画

今回のイベントは、外部講師による講演と広島の平和創作劇「I PRAY」引っ越し公演であり、有料のお客様を迎える、クラブとしても挑戦的な事業です。支出(会場費・謝金・広島往復バス代・チラシ等の印刷費・出演者の弁当代・郵送費など)75 万円を見込むが、これに対する収入は、チケット販売 30 万円、助成金・広告協賛金 30 万円、クラブ拠出金 15 万円 計 75 万円とした。有難いことに既に、西日本区 FF 資金と六甲部 CS 助成金で計 28 万円の支給が決定され、西日本区から予期せぬほどの支援をいただくことになりました。クラブとしてチケットの行方がポイントとなってきました。

### 6. その他

イベント終了後、宝塚がんこ苑において記念会を行う。参加者は最大 50 人とする。当日の進行・役割分担等は今後相談する。

プログラムの意義をご理解下さり、ご協力下さるようお願いいたします。

若林成幸



### 3 回目の植樹祭

2 月 23 日 (木・祝) に行われたワイズ 100 周年を記念しての第 3 回目の植樹祭に宝塚クラブからは小林会長、若林六甲部部長、多胡の 3 人が参加。

前六甲部長の大野智恵ワイズの神戸市と粘り強く交渉されたお働きで新しくなる東遊園地の一角にその場所が与えられた。まだ東遊園地は工事中のために一般の入場はできなかつたために代表として各クラブ会長、六甲部役員たち 12 人の立ち合いとなった。

第一回目から関わってくださった庭樹園の阪上氏 (福田宏子ワイズからの紹介者で宝塚ワイズへの例会には何度か出席して下さっている) が植えてくださった。12 人がそれぞれ世界平和のシンボルであるソメイヨシノの桜の植樹に平和の祈り、心を込めて土もりをしました。三本のソメイヨシノは神戸 Y を中心に、しあわせの村、生田川公園、東遊園地と三角形で取り囲む地形になります。神戸 YMCA を中心にワイズメンズクラブ六甲部が地域で毎年美しい桜が開花するように豊かな活動ができることを願う植樹祭でした。毎年美しい桜の開花を楽しみに！



多胡葉子



### 【YMCA ニュース】

いつも神戸YMCA学院専門学校の留学生のことを覚えていただき感謝いたします。

先日、東京で全国専門学校日本語学習外国人留学生の日本語弁論大会が開催されました。

神戸 YMCA からは、ミャンマー出身の学生が1名出場し、見事、出場者 14 名の中から文部科学大臣賞を受賞しました！！

スピーチの題名は「私の言葉、届いていますか」です。

学生は、5 か国語を話せる方ですが、コミュニケーションは言葉と言葉ではなく、伝えたい気持ちと相手を理解しようとする心が大切であるという内容でした。

スピーチの内容、技能、話し方、すべてが素晴らしかったです！！



連絡担当 橋本 唯

### 編集後記

第 3 回東西ワイズメンズ交流会に岡山クラブの三浦さんから電話が有って、初めて写真班として参加しました。そして、4 日後に階段を踏み外して右肩を骨折しました。そして、現在右腕を体に固定されて動かない状態になりました。「骨折は日にち薬」と言われて少し痛みが取れたのでブリテン作成にはいりましたが、利腕が使えない不十差を痛感して居ます。



ブリテン 長尾 亘